

直営健診センターをご利用いただく方へ ＜必ずお読みください＞

日頃、当組合の事業運営に多大なるご理解ご協力いただき厚く御礼申し上げます。
さて、当組合では直営健診センターの新型コロナウイルス感染防止策として、3密を避け安心してご受診いただくため、健康診断関連学会の見解を踏まえ、館内のさらなる衛生管理の強化とご受診者さまとスタッフの健康管理確認を徹底し以下の取り組みをまいります。

しかしながら、往来、移動を伴うことによる感染リスクは依然としてありますので、来館の際はそれぞれのご判断のもと、安心、安全に十分ご留意いただきご来館ください。

内容をご確認の上、ご来館していただけるようお願いいたします。

＜密閉・密接・密集の3密を回避し安心してご受診いただくための対策＞

1. ご来館される方へのお願い

●マスク着用（不織布）について

- ・直営健診センターでの感染予防対策として、飛沫防止効果の高い「不織布マスク」の着用をお願いしております。布やウレタンのマスクでは口からはき出す飛沫（ひまつ）量や口や鼻から吸い込む飛沫量が多くなります。直営健診センターに来館される際には「不織布マスク」を正しく着用し、お互いに感染予防をしていただくようお願い申し上げます。不織布マスクにかぶれる方は、布マスクおよびウレタンマスクの上に不織布マスクの着用をお願いします。

●ご受診日当日は、ご自宅にて検温をお願いいたします。

●以下に該当される方は他の方への感染リスクがあるためご受診をお控えください。

- ① 受診当日に風邪症状（発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛）や関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害のある方、及び受診日前の7日間以内にこれらの症状があった方。
- ② 下記のいずれかに合致する方のうち、受診時に厚生労働省が示す待期期間内の方。
 1. 諸外国への渡航歴がある方。
 2. 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者と認定された方。（検温などご自身による健康状態の確認等を行う期間を含む）。
- ③ 新型コロナウイルス罹患後、下記にあてはまる方
 - ・退院、療養終了後、上記①の症状がおさまっていない方。※治癒後に受診された場合には健診結果に感染の影響が残ることがありますので、可能であれば4週間程度あけてからの受診をおすすめしています。

●入館時にも体温測定および体調確認を実施させていただきます。体調がすぐれない方または37.5度以上ある場合はご受診をお断りさせていただきます。

●当面的間、以下の健診項目等を中止いたします。

- ・肺機能検査（C健診）
- ・夫婦同時での結果説明の中止。（個別に実施します）
- ・代理を立てての結果説明受診の中止。
- ・結果説明のご予約がない方に関しましては昼食のご提供はございませんので、代わりに1,000円分のQ.U.Oカードをお渡しいたします。

※結果説明をキャンセル（前日12時以降）された方に関しましてはQ.U.Oカードのお渡しはいたしません。

健診中は換気等により室温が下がるため、予めカーディガンやガウン等、羽織るものをご用意ください。

※感染状況により、結果説明、昼食提供等が中止になる場合がございます。

●衛生管理を徹底するためスタッフの指示に従うようご協力ください。

2. 直営健診センターの衛生管理強化策

- 館内および検査機器の定期的な消毒および衛生管理を徹底いたします。
- 待合スペース、更衣室における間隔を確保いたします。
- 館内各所にアルコール消毒液を設置いたします。入館後や受診中、適宜手指の消毒を行ってください。
- 職員もマスクを着用し、フェイスシールド、対面シールド等を着用、設置させていただく場合がございます。